市川市　新浜親子つどいの広場通信

2021 年
3 月号
《NO.157》

つどいっこ

市川市新浜 1-26-1（南新浜小学校内）　TEL＆FAX　047-701-5581

＊当施設は、市川市の事業委託を受けて、NPO 法人市川子ども文化ステーションが運営しています。

芝生の梅の花が満開です。長かった自粛生活の後なので、なおさら春の訪れにワクワクしますね。みなさん、いかがお過ごしでしたか？あたたかな日差しに誘われて、つどいの広場に遊びに来てください。みなさんとのおしゃべりと、成長したお子さんにお会いできることを楽しみに、スタッフ一同お待ちしています。春分の日までは三寒四温、まだまだ寒い日もありますから、体調には十分お気をつけくださいね♪

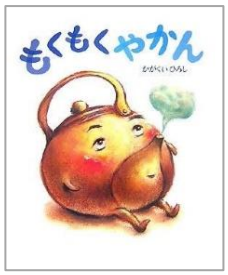
絵本のある子育て・・・絵本の読み聞かせは、親子の信頼関係や安心感を育みます。

読み聞かせは、親が子どもにじっくり向き合い、子どもが親の愛を感じる大切な時間です。ひざの上で、又は隣に座って一緒に絵を見ながら読んであげてください。そこに流れるほんわかした空気が、子どもの豊かな心を育んでくれます。

絵本を選ぶ時のポイント

①出てくる物の絵がきちんと描かれている
②絵がハッキリしていて色がキレイ
③オノマトペ（擬音語・擬態語）がしっかりしている
④初版の発行からみて成人式を迎えている絵本
⑤表紙の絵が正面を向いている（子どもを見ている）
～市川市中央図書館司書の先生のお話から～

この冬、広場に10冊の新しい絵本が仲間入りしました。大人気「だるまちゃん」シリーズでおなじみのかがくいひろしさんの作品もありますよ。かがくいさんは特別支援学校の先生として 28 年間勤務、50 歳で絵本作家デビュー、癌で急逝されるまでの 4 年間で 16 冊を出版。
この 3 冊も、擬音語の面白さに、にんまりと笑った後でふっと心が温かくなるような作品です。



花壇にお花を植えました。ノースポール、イベリス、アルメリア、マツバボタン、キンギョソウ。まだまだ株は小さいけれど、寂しかった花壇に彩りを添えてくれています。

「ゆずりあいっこ」の掲示板をつくりました。自分の家では不要になったけれど捨てるにはもったいない！ような物、今しか使わないから頂けたらうれしいな！というような物、そうしたものをゆずりあいっこしませんか？

あそびの広場の予定

広場再開後の予定です。
変更になる場合もあることをご了承ください。
イベント参加は 1 週間前より予約を受け付けます。対象者を優先させていただきます。 当日空きがある場合は対象外の方のご利用も可能です。当日の空き状況は門扉に張り紙をしますが、お電話でご確認いただけると確実です。

3/18（木） 10:30～11:30	「0 歳あつまれ～おしゃべり広場～」 見つめ合って、触れ合って、親子で一緒にゆったりした時間を・・・。
3/24（水） 10:30～11:30	「1 歳座談会～みんなでおしゃべり～」 1 歳児をお持ちのママ、パパ！この時期ならではの思い、まあるくなっておしゃべりしませんか？
3 月日程未定	避難訓練　隔月で実施　参加にご協力ください。

●1 月、2 月、3 月のお誕生会日程　3/31（水）　11:00～11:30

ふむふむ名言

お話は、おとなが子どもにおくることのできる、いちばんいいのちの長い贈りものだと思います。

東京子ども図書館

世界の昔話などを集めた「愛蔵版おはなしのろうそく」シリーズの前書きから。子どもには大人に「これ読んで！」と頼むよう、大人にはぜひどれか一つでも読んであげてと言う。そのとき膨らんだ想像と、語る人の「声とぬくもり」はその子の中にずっと残るから。大人は自分のために時間をくれる。そこから人への信頼が育つ。

朝日新聞　「折々のことば」より